

稲沢市では、これからの時代を生き抜く子どもたちに必要な、自分で考え自分から行動する力や非認知的能力を伸ばす保育を0歳児から行っています。

発達に応じた子どもの“主体性”を大切にした生活や遊びの保育環境を整え、子ども一人一人の発達段階を捉えながら時には見守り、援助が必要であればしっかり向き合っています。

子どもを尊重するていねいな保育

「子どもを尊重する保育」ガイドラインを設け、市で働くすべての保育士が遵守して、ていねいな保育を行い、子どもも保護者も職員もすべての人を大切にした保育を実施しています。



大人への安心感や信頼感の土台を しっかり築く保育

食事とおむつ替えは同じ保育士が丁寧に関わる

育児担当制(乳児)

※公立保育園のみ

子どもの主体性“おもしろそう、やってみたい” を尊重し支える保育

子どもが自分で考え試したり調べたり、じっくり集中して遊べる玩具や場所、時間などの物的環境や、保育士が子どものありのままを受け止め気持ちに寄り添うことで子どもが安心して生活や遊びができる人的環境を整えています。



子育てのヒントはこちらから



保育士による子育てのヒントを情報発信中

保育園での普段の何気ない生活や遊びの中での子どもたちの学びや育ちを写真と解説付きで掲載。年齢別や食事、遊び、トイレなどカテゴリー別にも見られます。保育園に入園すると、子どもたちの様子をドキュメンテーションという形で配信し、保護者の方と子どもの育ちや学びの様子を共有しています。